

センター
便り

絆

きずな

西陣会にエール

理事 武田 康晴

この原稿を依頼されたのが二月の初旬、まだ新型コロナウイルスに伴う、不要不急の外出への「自粛要請」が出ていない頃でした。ここ一ヶ月余りの間に、とても色々なことが起こりました。その「色々」は三月下旬の今日も続いています。「絆」が発行される頃には収束しているのでしょうか。窮屈でも、少しずつ前に進んでいることを望みます。

さて、私の勤務する華頂短期大学でも三月十六日に卒業式と卒業記念パーティーを、また十八日には華頂短期大学附属幼稚園で

卒園式と謝恩会を予定していました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、卒業パーティーと謝恩会は中止、卒業式・卒園式は規模を大幅に縮小しての実施となりました。

私は幼児教育学科の学科長をしているため、卒業証書(学位記)伝達の前にお祝いの挨拶をする場面がありました。感染予防により窓とドアを開け放った寒い教室で、ご家族の出席も少なく、また『蛍の光』も省略された簡素な卒業式を終えた状況で、これから社会に旅立つて行く若い卒業生た

ちに何を伝えようかと大変迷いました。

私には、神奈川県に八十六歳になる母親がいます。安否確認も兼ねて一日一往復やり取りをしているメールに「卒業式はコロナの影響で短縮」と書くと、「どんな事情があっても卒業生にとっては出発点ですから心から喜んで送り出してあげたいですね」と返ってきました。五十年近く保育者をした母親の言葉を引用し、彼女たちにとって一度しかない「おめでとう」を、心を込めて伝えました。

また、準備していた挨拶はもう一つありました。それは「必ず幸せになって下さい」という単純なメッセージです。今、幸せな人は、明日も幸せであるように、そうでない人は、明日は必ず幸せに向かうようにということ

です。今が幸せであれば、たとえ辛い過去があっても「あの時の苦勞があつたから」と思えますし、逆に幸せでないと、良い思い出まで「どうしてもよい思い出」になってしまうからです。

そして、ここからは幼稚園の卒園式で『あおい組』の卒園児に向けて準備した幻のメッセージ、来賓の出席割愛で伝えられなかったメッセージです。新沢としひこさんが作った『ともだちになるために』という歌詞に「本当にそうだなあ」と共感する、大好きなフレーズがあります。

「友達になるために人は出会うんだよ。誰かを傷付けても、幸せにはならない」

それは、結果的に誰かを傷付けてしまうのではなく、分かっているように傷付けるとい

当法人への寄付金は、課税控除対象となりますので、その為の受領書が必要となります。方はお申し出下さい。

ホームページでもご覧になれます

第181号

発行所

社会福祉法人
西陣会

HP: <http://www.nishijin.org>
E-Mail: nishijinkai@nishijin.org

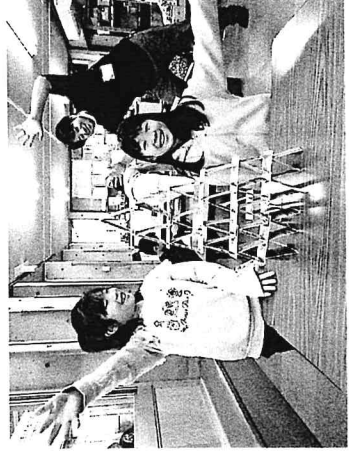
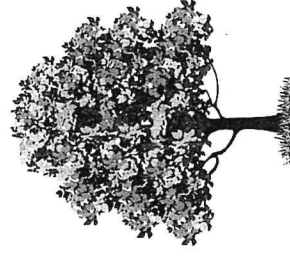
〒602-8464

京都市上京区元誓願寺千本東入ル
TEL (075) 451 - 8971
FAX (075) 451 - 5700

発行者: 南大路 文子
編集責任: 浅田 将之

郵便振替口座
01030-5-23086

新緑が美しい季節になりました。
みなさまが健やかに過ごされますよう、
心よりお祈りいたします。



地域生活支援センター

センターから

利用者さんへのインタビュー

所長 本林 直人

皆さまいつもお世話になっております。このたび2020年4月よりデイセンターふらっとの所長を拝命しました。未熟な点もございりますが、何卒よろしくお願いたします。

さて、今回は利用者の井上さんへインタビューを試みました。

(本林)(以下、本) デイセンターふらっと(以下、デイふら)を利用して何年になりますか？

(井上さん)(以下、井) 13年になります。

(本) デイふらに来られる前は？

(井) 7年間別の事業所に行っていた。自宅から遠かった。ので、デイふらは近いから楽になった。天気の良い日は、朝は歩いてきている。歩くのは苦にならないが、体重が減らな

い……。夕方は市バスで帰っている。

(本) 何時に来て、何時に帰りますか？

(井) 9時に来て、16時半に帰ります。

(本) 作業は何をしていますか？

(井) 雑巾作業のミシン縫い、しつけ縫い・ホツチキス止め・外し・アイロンがけ、糸切りをしている。洛北高校同窓会誌の封緘作業やセンター便り「絆」の三つ折り・封筒入れもしている。

(本) 得意な作業は？

(井) ミシンかな？

(本) 一日どれくらいしていますか？

(井) 今は一日50〜60枚している。多いときは80〜90枚していたこともあった。

(本) しんどくないですか？

(井) 前はちよつとしんどかつ

たけど、頑張ろうと思つてやっていた。

(本) 今はしんどくありませんか？

(井) 大丈夫。

(本) 工賃の使い道は？

(井) 電車が好きなので電車のDVDや本を買ったりします。母と買い物に行つてコーヒーや飲むヨーグルトを買っている。土曜日は外食しているのでそのごはんだ。

(本) 作業で難しいことはありますか？

(井) 今はない。

(本) 前はあつたんですか？

(井) 前にしていた箱折は折るのが難しかった。

(本) デイふらで嬉しかったことは？

(井) ミシンしていることかな。

(本) 嫌なことはありますか？

(井) ミシンをしているときに邪魔されることかな。

(本) 本当にミシン好きなんですね。他にやりたい作業はありますか？

(井) 難しい。どんな作業かわからないとできない。

(本) ありがとうございます。これからもミシン頑張つて下さい。

(井) はい。

西陣会居宅サービス係

ネイバーフッドきたまちひとり暮らし

湯川 力 樹

一人暮らし。一人暮らしには多くの不安や様々な自由が伴う。人は一人で生きる事は難しく、社会集団の中で生活している。

二〇一八年に西陣会の公益事業として「ネイバーフッドきたまち」が始まり、六名が入居された。これまで一人暮らしをされてきた方、親元を離れて心機一転住まわれる方、背景には様々な思いが交錯しているだろう。私が京都に住み始めた時、耳を澄ますと他室からの物音が聞こえ、実家で過ごしていた時と異なり、想像していた自由よりも恐怖心が勝っていた事が思い出される。一人暮らしは表面上に見える自由に反し、多くの責任や制約が付き纏う。食事、洗濯、入浴、通学、通勤。以前と一変し多くの情報に溢れる。入居者にも同様の不安が見られるだろ

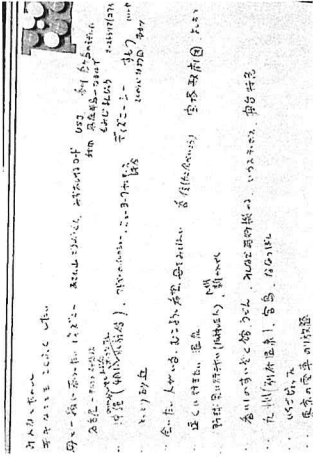
う。四月で三年目を迎えるが、生活に慣れてきた方も、依然として不安を抱える方もおられる。通所・通勤されている方はそこでの人間関係から寂寥感が軽減されているかもしれないが、日中活動先が定まらない方もおられる。考えた事があるだろうか。外に出る事が怖く、また頼れる人も少なく、一人での過ごし方も定まらない。頼れる存在が乏しい事は、孤独感を深くする。サービス付き障がい者住宅と近頃呼ばれるようになってきたネイバーフッドきたまちは、未だ成長途中にある。入居者のニーズに合わせた支援を試行錯誤する中で、あらゆる面の課題が残る。しかし我々は求め続けなければならない。今日も、何が正解かを考えながら、訪問する。

青少年ボランティア育成事業 MY MOTHERS

夢を宣言しておくこと

鬼塚 義正

いつかはこんなことやってみたいと思う夢は何ですか？ 去る2月8日(土)にMYM合コンと称し、鍋を楽しまながら夢を話す機会を設けた。集まったご利用者、ボランティア、職員。普段あまり顔を合わさない人たちもいたが、だからこそ普段の関わりでは聞いたこともない意見が出てきていた。



それ面白そう！
こんなこともあるよ！
行ってみたい！！
誰かが話す夢に驚き、質



問し、共感し、掘り下げてみる。想像をかきたてられ、実現するならどんな風にできるかなと考えてしまう。 日常の中では、今の事業の中では難しいとか、費用がかかりすぎるとか、スタッフやボランティアが足りない？ など現実的に捉え、否定的に考えてしまいがちだが、否定はしないという前提のもと、話せる場は素直に面白い。

私自身は旅行をはじめ出かけることが大好きだ。だからこそ、「こんなんやってみ

放課後等デイサービス支援事業

2年目、あらたなスタート

所長 中山 あい

昨年度の7月より、「京都市放課後等デイサービス支援事業」(以下「放デイ支援事業」)がスタートしました。「放デイ支援事業」は京都市指定放課後等デイサービス事業所を対象に、児童への支援等について、助言・指導等を行うことにより、放デイの質の向上を図るこ

らこそ、「こんなんやってみたい！ あんなどころに行ってみよう」という意見を聞くとか何とか形にしたいと思ってしまう。そして、いつかは夢を現実にした。そのために周りの人たちを巻き込むための宣言の場があることも必要ではないだろうか。

「自分がしてみたい」が原動力の時もあるが、関わるみんなの自由な夢を一緒に現実化していくことも私の夢の一つだと宣言しておきたい。

さあ、みなさんの夢は何ですか？

とを目的とする事業です。プロポーザルによる選定を経て、3法人(福)カトリック京都司教区カリタス会・(福)京都基督教福祉会・(福)西陣会)が受託を受けました。以下3点を中心事業として行っています。

1. 訪問事業

受託法人と子ども家庭支援課による訪問チームを都度結成し、事前アンケートの実施から訪問後の報告書の作成やアフターフォローの実施までを行う。

2. 研修事業

研修委員会を組織し、管理者や児童発達支援管理者、支援従事者等、対象別に様々な研修を行う。

3. 連絡会議の開催

受託3法人と子ども家庭支援課による本事業の推進を図るために協議を行う。

2012年「放課後等デイサービス事業」(以下、放デイ事業)が国の制度として始まりま

事業は、個別サービス支援計画に基づいて生活に必要な能力や特定のスキルを身に着けたりしながら、療育や居場所づくりを行う事業です。京都市内においては現在150を超える事業所が様々な特色を持って、子どもたちを支援しています。西陣会のタイムケア事業「ういず」や児童館利用児童の中には、放デイ事業を併用されているケースもあり、土儀は違っても、地域の中で子どもたちの笑顔と豊かな放課後や長期休みを支えるという点で、つながっていることを実感します。

2019年度は、21事業所の訪問、2回の研修会を行い、毎月の連絡会議を重ねてきました。2020年度もプロポーザルを経て、同じ3法人が2年間の受託を受けることになりました。模索しながら歩みを進めた2019年度を振り返り、今年度、あらたなスタートを始めました。

地域の子どもたちのために、「この事業があつてよかった」と思っていただけのような支援事業を行つていこうと、努めてまいります。

支援センター「きらりん」

表現の品質

相談員 小野 紀代子

先日、ある商品を購入するために、二つの会社で申込書を取り寄せ見比べることがあった。一つはとても見やすく、どこに何を書くのかが一目で示されていた。もう一つはそうではなかった。書類のわかりやすさで商品の購入意欲や販売元への印象も変わるのかもしれないと感じた。

相談支援の仕事でも、情報を整理して、文書を作成・発信することが頻繁にある。長年、簡潔かつ的確な内容を目指し工夫してきたつもりである。しかし文字媒体の発信や作成に関して何が本当に重要なのかを学ぶ機会がなかった。

最近『わかりやすい表現の技術』（藤沢晃治著）という本を読んだ。「情報の発信者は、それをわかりやすく表現する義務がある」との一文が印象的だった。

この本では看板や取扱説明書など、身近な例が多数示され、表現のルールを学

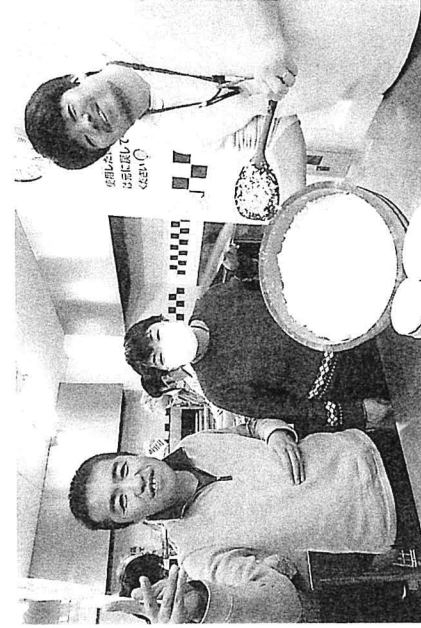
ぶことができる。どうすればわかりやすい表現が届けられるのか考えさせられた。

相手の状況や立場を考慮し選んだ情報を的確に提示することは、正に表現の品質管理の原則と言える。日常的とはいえない気の抜けない作業だ。対人援助の現場では、利用者との意思疎通や関係づくりにもかわってくる。文書作成の際は、先輩や上司に添削してもらうこともある。「伝えたい」とつもらいで終わらせず、相手へこちらの意図が正しく効果的に伝わったかの確認も怠らないようにしたい。

情報の送り手として、表現の技術も磨こうと心を新たにして



ちらし寿司になりました☆



ピッカピカの白ご飯!

支援センター「にしじん」

最近思っていること

相談員 藤原 暢子

何を書こうかと考えた時、あまりに新型コロナウイルスのことで日常がざわざわしている中で、自分が感じたことを書き留めてみようと思います。

なんとなく中国でウイルスがという噂は聞いていたのですが、一月下旬、府外の知人から『こつちはマスクが売り切れている。京都はあるか?』との連絡があつて初めて、周りのドラッグストア等でマスク等の棚が空になっていることを知りました。それ以降、マスクや消毒ジェル等を店で見ることはありませんでしたが、徐々にマスクや手洗いの効果等も解つてきて、慌てず必要な場面に必要なことをしていくしかないと感じていきました。

二月末から各地で外出を控える動き等あり、日本はまだ韓国やイタリアのような爆発的な感染を防ぐことができていて、少しずつ各

地のクラスターや感染者が確認されている状況です。

このような状況の中で慌てずに生活していくためには、やはり適切な情報と理解が必要です。日本での感染の広がりだけを知ると気持ちが暗くなりますが、他国でのウイルスの広がりや症例を知ることで、今日本がどういう状況にあり、どういう対策が必要なのか、今後どうなるのかを予測できます。それと、普段からの危機意識でしょうか。中国で先に感染拡大したこともあり、日本人がマスクを欲しいと思った時にはほばない状況でした。なかなか常日頃からの防災意識は難しいけれど、準備や備蓄は重要だと思います。

この文章を皆様が読まれる頃には、ウイルスの終息やワクチンが提供されていることを願い、日本だけでなく世界的に、多くの人命が救われていますように。

路地裏ステーションニュース

西陣児童館

意見を表明する機会

主任 鬼塚 義 正

学童クラブの子ども達へのアンケートを実施してみました。結果の中からおもしろいものをピックアップして報告させてもらいます。

Q：学童のイベントで好きなのはどれ？

おやつパーティー、お買い物ごっこ、手作りおやつ、映画会、みんなで遊ぼうデー、ギネス、かき氷、モンキータイム、スプリングキャンプ、お金3,000円の天神さん

⇒定番な答え(?)の天神さん。最近、物価上昇の波が来て、3000円では買えないものが少し出てきていますね。

Q：この人すごいなと思うたのはどんなこと？

落ちてるレゴを拾って片づける人、バク転・バク宙ができる人、ほっぺ伸びすぎずな人、足早すぎる人、頑張ってる人

⇒何気ないことでもさつとできる人に気づけた君もすごいね！

Q：おもしろエピソードを書いてください

友達が言った言葉がおもしろく、腹筋崩壊しそうになって呼吸がヤバくなった時、トランプを広げる時にあの友達が勢いで棚の角に頭をぶつけた時、静電気バトルをしたこと
⇒友達がいることでちょっとしたこと笑いつながったのですね。

Q：ケン力がなくなるには何をすればいい？

人が嫌がることをしない、みんな気を付ける、ケンカをしない、仲良くする、あやまる、とにかくなくす、おもちゃをいっぱい買う、お互いさま、みんなで遊ぶ前にルールを決める、「お前」みたいな汚い言葉をなくす、手を出されても自分が手を出したらどつちも悪くなる、悪口を言わない、すぐにかげつける、人の心を思いやる

⇒みんなが実は思っていることが聞けて嬉しくなりました。後は行動に移すのみ！

Q：学童のみんなに伝えたいいことは？

年上の人が危ないことをしたら真似しちゃうし、危ないことをしない、「一緒に遊ぼう」と伝えてあげたい、少しずつありがとう、みんなでおにごっこしよう、入学おめでとう！友達になってね、おすすめの本はひみつシリーズ、コロナだけど頑張ろうね、学童のみんな優しいよ
⇒普段は言葉にはしていないこともあるでしょうが、思っていること感じていることをストレートに書いてくれました。

2020年4月に施行された改定児童福祉法の中で『児童の意見表明権』について明記されました。

子ども達は自分から気持ちや意見を言えないこともあるかもしれない。学童では大勢の中で、声が埋もれてしまっていないか、いや、そもそも私たちが聞こうとする姿勢にあるのか、聞いた言葉大切にできているのか。など私たちの普段の行動を顧みる機会にもなりました。

これからも子ども達の意見や気持ちを聞く場を設け、それを何かのカタチへ具体化できないか考え、一瞬一瞬をともに大切にしていきたいと決意を新たにしています。

京都市障書のある中高生のタイムケア事業「ついで」

ケアと発酵とマネジメント

副所長 小西 秀和

さいきん、おもしろい三冊に出会った。「ケア」と「発酵」と「マネジメント」という一見すれば全然関係なさそうなテーマだけど、「みえないものを、みる」という共通点があったように思う。

「人間」という漢字が「人と人の間」であるみたいに、ケアする人とケアされる人の間にある見えない関係をとらいつかうのが「ケア」。わたしたちの日常生活や仕事のなかで、大きな部分を占めている。

そんな「ケア」は、「発酵」と似ている。目には見えない微生物の働きによって、納豆や味噌やお酒などがつくられている。放っておいたら勝手にできるわけではない。適切な温度や湿度などの環境が整えられてこそ、微生物が活躍できる。それで、ケアの現場にもあてはまりそうだ。

そんな環境整備は「マネジメント」の領域にも重なる。めまぐるしく変化していく社会のなかで、組織やそこで働く人のあり方が問われている。ケアも微生物もマネジメントも、目にはみえないけど大切なもので終わらせてはいけない。それらを、心してみることからはじめようと思わせてくれる、三冊だった。

気になる本を三冊あげると、おもしろい共通点がありませんか？ あなたのオススメ三冊は、なにですか？

『居るのはつらいよ：ケアとちどどーについての覚書』

専畑 開人 著

『日本発酵紀行』

小倉 三郎 著

『最悪量のマネジメント』

山田 理 著



活動日誌

【本部業務・公益事業】

1月

- 4日 上京区社会福祉協議会「上京区民新春の集い」(浅田)
- 8日 京都市社会福祉協議会「新春福祉のつとめ」(浅田)
- 20日 月曜集会
キャリアパス&人材育成計画推進委員会
- 21日 福祉就職フェア事前説明会(宮崎)
- 25日 正規職員会議
- 26日 合同新年会(MYM)
- 27日 産業医面談 安全衛生委員会

2月

- 3日 月曜集会
- 4日 職員登用試験
- 6日 近畿地区グループホーム等職員研修会(浅田)
- 8日 MYM合コン&夢会議
- 12日 桜まつり実行委員会
- 17日 キャリアパス&人材育成計画推進委員会
月曜集会
総務委員会
産業医面談 安全衛生委員会
- 18日 桜まつり実行委員会
労務セミナー(浅田)
京都市自立支援協議会
児童専門部会(浅田)
- 19日 花園大学 合同就職説

3月

- 22日 明会(宮崎)
- 25日 嘉楽親睦会(宮崎)
〇―1担当職員座談会
- 2日 月曜集会
- 7日 理事会
- 9日 京都市福祉ボランティアセンター運営委員会(浅田)
- 16日 キャリアパス&人材育成計画推進委員会
月曜集会
- 21日 ハラスメント研修(尾上社労士)
評議員会
- 23日 産業医面談・安全衛生委員会
- 24日 京都市自立支援協議会(浅田)
- 30日 月曜集会

【西陣児童館】

1月

- 6日 避難訓練
- 7日 児童館お餅つき
- 22日 上京区人づくり21世紀中学生トーク(中山・伊藤)

2月

- 19日 乾陸小学校運営協議会(中山)
- 25日 華頂大学
実習生受け入れ(3月7日まで)

3月

- 2日 支援ステーション企画「ふえふきねずみのコンサート」
IN 乾陸幼稚園
- 5日 〃
コロナ感染拡大防止

【居宅サービス係】

1月

- 12日 居宅職員会議
- 14日 サービス提供責任者会議
- 20日 上京ねっと
居宅介護等事業連絡協議会定例会
- 31日 サービス提供責任者会議

2月

- 7日 サービス提供責任者会議
- 9日 居宅職員会議
- 25日 上京区障害児者生活支援連絡会
- 28日 サービス提供責任者会議

3月

- 8日 居宅職員会議
- 10日 サービス提供責任者会議
- 27日 サービス提供責任者会議

【デイセンター(むらつと)】

1月

- 14日 家族会交流会
- 27日 耐震補強工事完了

- 5日 〃
学童クラブ特別預かりの休止
- 7日 学童クラブ新規利用保護者説明会
- 27日 学童クラブ卒部生に贈る会

2月

- 3日 ユニット①ホールに引っ越し
- 5日 中堅職員研修(1名受講)
- 18日 全体行事 もちつき

3月

- 30日・31日 年度末休業日

【きらリンク】

1月

- 10日 北部自立支援協議会運営会議
- 11日 京都府IT事業コミュニケーション支援講座
- 16日 相談支援スキルアップ研修
- 17日 十五支援センター合同研修会
- 18日 京都発達精神医療ネットワーク研修会
- 27日 医療的ケア児等こーデイネーター養成研修会(28日)
- 28日 左京こころのふれあいネットワークワーキング会議

2月

- 6日 左京区地域福祉推進委員会
- 17日 北部自立支援協議会児童部会
- 18日 北部自立支援協議会地全体会議
- 26日 基幹センター会議

3月

- 3日 相談支援事業者座談会(北部自立支援協議会・基幹支援センター共催)
- 9日 15支援センター連絡会

【にしじふ】

1月

- 10日 地域あんしん支援員支援会議
- 16日 自支協中部運営会議
- 16日 京都市下京区まちづくり会議部会
- 16日 医療的ケア専門部会
- 17日 中京権利擁護ネットワーク会議
- 27日 〃28日 医療的ケア従事者養成研修

2月

- 7日 ひきこもり支援の在り方検討専門分科会
- 20日 相談支援専門員カフェ
- 18日 京都市障害者地域自支協児童専門部会
- 26日 基幹支援センター会議
- 29日 暮らしねっとフォーラム 奈良

3月

- 6日 介護職員初任者研修(精神)
- 13日 上京こころのふれあいネットワーク実務者会議
- 17日 京都府主任相談支援専門員研修

※毎月、施設長会議・主任会議を実施しています。その他、諸事業諸活動においても定例活動を行っております。

センター往来

◎1月26日(日)西陣会合同新年会を行いました。総勢47名のご参加をいただきました。お鍋を囲み、ビンゴゲームなどを行い、皆さまと親睦を深めることが出来ました。誠にありがとうございました。

◎2月6日(木)近畿地区グループホーム等職員研修会にて浅田常務理事が『グループホームでの暮らしが終着駅ではない！新たなライフステージを指して！』というテーマで講演をいたしました。

◎2月24日(月)京都新聞に西陣会ホームきたまちについて宮崎所長が取材を受けた記事が掲載されました。

◎3月5日(木)積水ハウス様より社会福祉法人を応援するためにお米を贈る企画で西陣会を選んでいただき、お米100キロをいただきました。

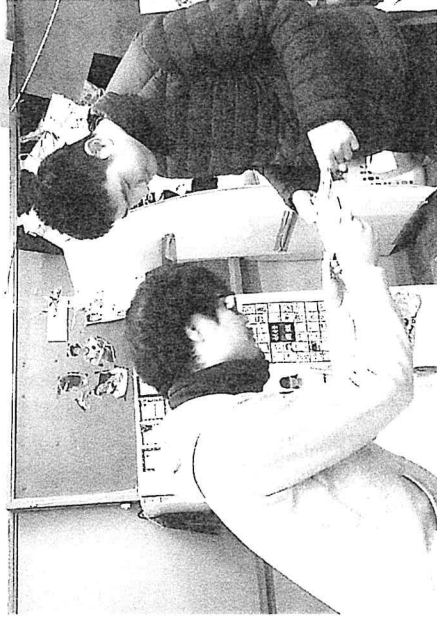
◎2019年10月の台風19号被災に対して合計10,075円募金箱に集まりました。クリスマス献金としていただいた寄付金と合わせて福島県郡山市にある障がい者施設「NPO法人しんせい」へ5万円を支援金として寄付をさせていただきました。どうもありがとうございました。

◎3月6日(金)、タイムケア事業ういずの5人の高校生たちが卒業しました。ういずの最終利用日には、ひとりひとりに修了証書を渡し、「旅立ちの歌」を合唱しました。素敵な仲間たちとの出会いに感謝し、ひとりひとりの輝く未来へ、心からエールを贈ります。

◎3月7日(土)理事会、3月21日(土)評議員会が開催されました。2020年度予算と事業計画が承認されました。

◎4月5日(日)桜まつりを開催予定でしたが、コロナウイルス感染・拡大防止対策として開催を見合わせる事となりました。法人にとっての恒例行事のため、楽しみにされていた皆様には大変申し訳ありませんが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

※お祝い
◎1月22日、西陣児童館職員の鬼塚義正さんに男の子がご誕生されました。おめでとうございます。



卒所おめでとう☆(ういず)

地域生活支援事業 バックアップ会員報告

皆様から心温まる会費を頂き
心より感謝申し上げます。

二〇一九年度報告

福井 治子
鬼塚 義正
小西 秀和
(順不同・敬称略)

計 七〇七千円

累計 百四万七千四百四十円
二〇二〇年三月十八日現在

郵便振替口座
(バックアップ会費専用振替口座)
加入者名
地域生活支援事業委員会
口座番号
〇〇九〇〇三二二三七二九

今後ともどうぞよろしく
お願い申し上げます。

職員人事(常勤職員)

入 職
居宅サービス係
坂東 幸枝(3月1日付)

退 職
デイセンターふらごと
藤本 昌宏(1月31日付)

住所変更のある方、当機関誌のご不要の方はFAXにて(075)451-5700 迄ご連絡下さい。

社会福祉法人 西陣会

。法人本部
。京都市民福祉センター
。地域活動支援センター
。地域生活支援事業
レスパイトサービス

TEL (075) 451-1971
FAX (075) 451-1570

。西陣児童館
。京都市障がいのある中高生の
タイムケア事業 ういず

TEL (075) 451-1971
FAX (075) 451-1570

。西陣会居宅サービス係
。相談支援事業所 きずな

TEL (075) 471-1100
FAX (075) 441-1591

。デイセンターふらごと

TEL (075) 471-1100
FAX (075) 441-1591

。西陣会ホームとなり
。ショートステイゆう

TEL (075) 461-1366
FAX (075) 441-1591

。西陣会ホームきたまち

TEL (075) 461-1355
FAX (075) 461-1356

。京都市中部障害地域生活
支援センターにしじん

TEL (075) 471-1310
FAX (075) 451-1369

。京都市北部障害地域生活
支援センターきらりんく

TEL (075) 751-0106
FAX (075) 751-0107